

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社シーエックスカーゴ 尾道流通センター

(2) 事業所の所在地

尾道市美ノ郷町本郷字新本郷1番1尾道流通団地内

(3) 業種

冷蔵倉庫業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成25年度を基準年度とし、平成26年度から令和2年度までの7年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂），削減率（％）

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成25年度 (2013)	令和2年度 (2020)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
エネルギー 起源CO2	5,210	4,846 -6.99	5,657 8.58	5,617 7.81	5,511 5.78	4,982 (4.38)	4,788 (8.10)
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計	5,210	(100.0)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kt)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	電気使用量の把握	数値目標無し	<ul style="list-style-type: none"> ・小メーターによる定期的な観察と記録を取る ・職場内で公表し意識を高める
2	電気使用量の削減	使用量を前年1%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・照明の不要箇所の間引き ・非稼働箇所の消灯 ・生産性向上による稼働時間の短縮 ・蓄冷材凍結庫の適切な設定温度 ・冷暖房温度の適正管理
		購入電力10%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電設備の導入
3	電力会社の見直し	数値目標無し	<ul style="list-style-type: none"> ・低炭素電力会社への切り替え検討開始
4	省電力機器の導入	374kwh/年間	<ul style="list-style-type: none"> ・蛍光灯のLED化

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	エコドライブ教育	数値目標無し	通勤用車両の使用時にエコドライブを推奨する。
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。